

札幌くらの活動報告

昨年の名古屋総会以降における J O F C を含めた札幌くらの活動を報告いたします。

J O F C 関連の活動としまして、

1. 昨年、全国で60万余筆の署名が集められ、12月2日に国会に提出された芸団協における「もっと文化を！キャンペーン事務局」の署名募集活動に、札幌事務局と共同で10月下旬から取り組み、札幌はオーケストラ連盟会員の中では群響に次ぐ2番目の署名を集めることができました。

また、J O F C としても会員クラブに協力を呼びかけました。

2. 3月11日の東日本大震災による被災地支援のあり方を検討しておりましたが、札幌事務局から6月まで全ての演奏会の中止を余儀なくされた仙台フィルを直接支援したいとの申し出を受け、これを了承するとともに J O F C でも同様の取り組みの検討をお願いし、札幌くらは4月上旬から会員に仙台フィル支援義援金の寄付の協力を呼びかけ、5月上旬札幌と連名で、7月上旬札幌くらは単独で、合わせて92名の会員から寄せられた義援金552,000円を仙台フィルに贈りました。

札幌くらの活動としては、

1. 札幌くらの公式ホームページ（HP）を10年ぶりにリニューアルしました。HPのリニューアルは、HPを公開した頃からの比べると活動内容が増え、ページ構成がそぐわなくなったことから、昨年の3月ごろからレイアウト（基本部分は配布されているテンプレートを利用）の作成、構成、見やすさなど本格的に取り組み、データの移転を進めてきました。今年6月下旬、公開できる程度の移転ができたことから、リニューアルページを公開しました。リニューアル後、アクセス数が1日50～70回位に増えました。札幌のファンは判りやすい情報を欲しがっているんだな、と感じました。データ移転、新たなデータの搭載はこれからも続け、早く完全なページに、見やすい、判りやすいページにしたいと思っています。

2. 札幌くらの会員同士の情報や意見を交換する場として設置した札幌くらのメンバーリスト（ML）ですが、この約10か月で札幌くらの会員が主催又は出演するコンサート及び会員が直接紹介するコンサート10件、札幌楽員の主催又は出演するコンサート8件、計18件のコンサートを紹介しました。会員や楽員からMLによる紹介依頼が増えてきて、時間が取れてコンサートを聴きに行きますと、見知った会員がいらっしゃるが多くなり、もしかしたらMLの紹介が効果を表しているのかな、と勝手に自負しており、多くの会員が登録し、利用されるようこれからも会員に伝えていきます。

3. 札幌くらのコンサートを今年11月5日（土）に開催します。コンサートは札幌くらの会員がともに協力して作り上げていくコンサートで、将来の札幌ファンの養成・札幌くらの会員の開拓を目指して、小6のときキタラファーストコンサートで札幌の聴いた感動を再び味わってもらおうと音楽活動をしている中学生、札幌とキタラ、札幌を母国にPRしてもらおうと外国人留学生を招待、また、日ごろ忙しく働く方々に安息を味わってもらおうことにより、札幌くらに入会、運営に携わってもらって札幌ファンを増やそうと、これまでにコンサート成功を目指してこれまでに検討会議9回、それに続く実行委員会11回をこれまでに開催してきました。また、助成金・協賛金220万円を獲得し、会場使用料や招待などの原資を確保しました。